

## 市長コラム



## 行動を起こす

先日、あるTV番組で「奥さんに用事を頼まれたら5秒以内に行動を起こすこと」が良いと紹介されていました。なるほど、すぐに行動を起こすことは、頼んだ方にとって安心で気持ちがいし、頼まれた方も忘れずにすみ、双方にとってメリットが大きいと思います。私自身も、仕事だけでなく家庭(?)においても、頼まれたらすぐに着手したいと考えており、できるだけ「5. 4. 3. 2. 1、ゴー!」という意識でスタートを切るよう心掛けています。

また、ズーニンの法則という考え方があり、「物事を始める際、最初の4分を乗り越えると、その後も持続



して、やる気が維持される」ということだそうです。そう言われれば、そんなことが多いと感じます。今、出来ないことは後でも出来ないことが多い。まずはやってみて、すぐ諦めずに最低4分くらいは粘ってみる。そうすれば、一見高そうに見えた壁も、乗り越えられることが多いように思います。

このことは、市役所の仕事でも共通することで、市民の方から相談や要望を伺ったら、決して後回しにしないで着手すること。頭だけで考えるのではなく、まずは行動を起こしてみる。難しそうな内容でも、着手してみると案外道は開けるものであり、問題解決を先送りしないことが重要です。「市民のための市役所」の実現に向けて、まだまだ十分ではないかもしれませんが、これからも市民の皆様から信頼され、頼りにされる市役所を更に目指していきたいと思っています。

和歌山市長 尾花 正啓

## 「和歌山市つれもて子育て応援ブック」

## 赤ちゃんの写真を大募集！

☎子育て支援課 ☎435-1329

## 応募写真の規格



- ① デジタル写真  
(300万画素以上のJPEGデータ)
- ② 令和6年4月2日以降に生まれた赤ちゃん
- ③ 表情がはっきり写り、影がかかっていない
- ④ キャラクターや商品名が衣類等に写っていない

## 応募方法

- 締切／3月9日(日)

QRコードを読み取り、必要事項を入力の上、ご応募ください。

- 必要事項／①赤ちゃんの名前<sup>ふりがな</sup> ②生年月日 ③保護者氏名 ④住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス

※赤ちゃん1人につき応募1点まで（保護者のみ応募可）。応募者多数の場合は抽選。掲載実績のない方優先。



応募フォーム



## 和歌山市民憲章（昭和41年11月3日制定）

自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。  
互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。  
きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。  
仕事に誇りをもち、たくましい市民になりましょう。  
教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

## 広告

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。広告主・広告内容は、市が推奨するものではありません。

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。

## 今月の題字、私が制作しました



市立和歌山高等学校  
デザイン表現科2年  
堀留 唯月 さん

夜の静けさと、雪とイルミネーションで冬の街を表現しました。空の暗さで光を強調しました。